

結果報告□2月Web教えてモニター「今年のバレンタインデー」

【テーマ・商品】

今年のバレンタインデー

【モニター目的】

バレンタインデー関連の商品について組合員の利用実態を調べ、次年度以降の企画・品揃えに活かす。

【回答期間】 2/13～2/22

【回答者数】 304名

■概要

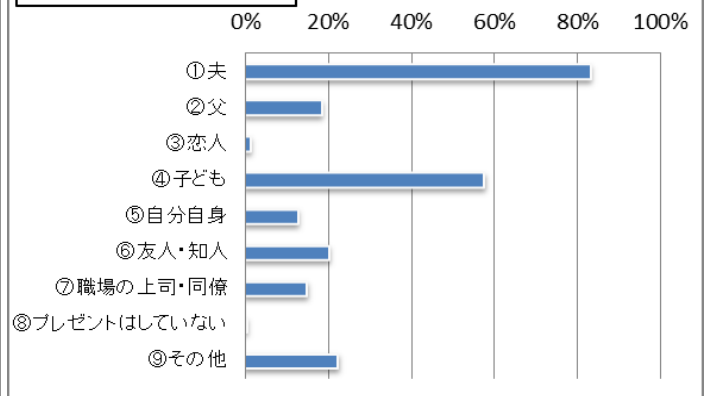
■4人に3人がチョコを夫に…贈り物のトップは全世代を通じてチョコレートで92.3%。以下、チョコ以外の菓子類(21.5%)、アルコール類(7.3%)、財布・ネクタイなどの雑貨類(6.9%)と続きます。贈った相手は夫(83.3%)、子ども(57.7%)、友人・知人(20.3%)、父(18.5%)、職場の上司・同僚(15.0%)、自分自身(12.8%)など。2つのデータから類推すると、3/4の方が夫にチョコを贈っているようです。友チョコや自分へのご褒美が流行だといわれていますが、生協では夫にチョコを贈って感謝の気持ちを表している組合員さんが多いようです。

■ブランドチョコに人気集中、手作り派は15%…チョコをすべて手作りする方8.6%、手作りと購入の併用派6.4%を合わせて、チョコを手作りするという組合員さんは15.0%。残りの85.0%はすべて購入派でした。購入するチョコで人気が高いのはゴディバ、ロイズ、モロゾフなどのブランドもので68.8%と圧倒的で、全ての世代で6～7割の利用があります。

■1,000円程度のチョコを3～5人に…チョコを贈る人数は「3～5人」(43.0%)をピークとする山型を描いています。1個あたりの平均額は1,000円前後が中心です。出費総額は「3,000～5,000円未満」と「5,000円以上」が目立ちます。

■ステーキにワイン、家庭でご馳走楽しむ派は17%…バレンタインデー向けに自宅で特別な料理・飲みものを用意した方は16.5%でした。世代が上がるほど自宅でご馳走を用意する傾向がみられ、シニア層で19.3%、シルバー層で33.3%となっています。若い層は外食している可能性があります。自宅で用意した料理はステーキ、ローストビーフ、焼肉などの肉料理(7件)が目立ち、飲みものは圧倒的にワイン(12件)でした。

プレゼントを贈った相手は？



■組合員の声

- ・手作り用の材料が入手しにくいのでくるみやアーモンドパウダーなどの品揃えを充実して欲しいです。
- ・子どもと一緒に作れる簡単なキットやレシピが多いと嬉しいです。
- ・年々、人波にもまれて売り場を行き来するのが億劫になってきているので、カタログで選べるのは助かります。種類も豊富になってきてついつい頼み過ぎてしまいますが・・・。
- ・金額のバリエーションやまとめて購入して小分けできる品があれば便利だと思います。
- ・生協で購入できるとお取り寄せの送料等の節約になり、珍しいものの有って助かります。
- ・毎年楽しみにしています。チラシと店で十分そろいます。混むデパートに行かなくてもいいし、迷わなくていいです。
- ・バレンタイン特集のチラシを別に作ってもらえると嬉しいです。